欄に記入してください

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

広島アルミニウム工業(株) 八重製造部

(2) 事業所の所在地

〒731-1522 広島県山県郡北広島町 新郷1番5号

(3)業種

アルミニウム・同合金ダイカスト製造業

2 計画の期間

本計画の期間は、平成21年度を基準年度とし、平成28年度から平成32年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位:排出量(t-CO₂),削減率(%)

温室効果ガス の種類	基準年度実 排出量(a)	目標年度 計画期間の実績			 績		
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源C02		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー			0.0	J. 0	•••	· · ·	ÿ. ÿ
起源C02		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン							
, , , •		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素		0.0	0.0		0.0	0.0	0.0
その他		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス							
実排出量総計		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス							
みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c)=((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標: 内製高(百万円)

温室効果ガス の種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段:目標 (b) 下段:削減率 (c)	計画期間の実績 (上段:原単位実績(d),下段:削減量の対基準年度比(e))				
	平成 21年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
エネルギー 起源CO2	3. 496	3. 011 -13. 9	3. 430 1. 9	100.0	100.0	100.0	100, 0
非エネルギー 起源CO2		0.0		0.0	0.0	0, 0	0. 0
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0, 0	0. 0
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 排出量総計	3. 496	3. 011 -13. 9	3 1. 9	100.0	100. 0	100.0	100.0
エスルギー消費原 単位(原油換算 kl)	1. 321	1. 152 -12. 8	1. 269 3. 9	100.0	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価					る		

※ 削減率(c) = ((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

_	○ 価重効未みへの排山抑制に回りた収配の						
	項目	削減量等	具体的な取組み				
1	重油原単位の低減	重油原単位を8%削減	・アルミ溶解炉の保持温度を変更				
2	LPG原単位の低減	LPGの原単位を8%削減	・日常点検による水漏れの早期発見・即是正 ・廃液設備の処理能力維持 ・ボイラー運転の効率化				
3	電力原単位の低減	電気の原単位を8%削減	・エア使用量の低減・屋内照明 水銀灯→LED化へ				
4							

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

) 温至効果ガスみなし排出重の抑制に関する取組み	(埬現価値の店用等)
	温室効果ガスみなし排出重の抑制に関する取組み 種 類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	紙使用量の低減	紙使用量を8%削減	・裏紙使用、両面使用
2	廃液排出量の低減	廃液量を20%削減	・点検による油漏れ、水漏れの早期発見 ・離型剤使用量の低減
3			

[※] 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。